

## 第2学年社会科学習指導案

指導者 岡安 利明

### 1 単元 近代の日本と世界—明治維新と立憲国家への歩み—

#### 2 単元の目標

- (1) 近代の歴史的事象に対する関心を高め、意欲的に追究し、国際協調の大切さを考えようとする。  
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- (2) 近代の歴史的事象から課題を見出し、近代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現することができる。  
(社会的な思考・判断・表現)
- (3) 年表や歴史地図、映像など近代に関する様々な資料を選択、処理、活用し、新政府による政治の改革の狙いを読み取ったりまとめたりすることができる。  
(資料活用の技能)
- (4) 近代の特色などを、地域の歴史や世界の歴史を背景に理解し、近代国家を目指していた時代であったことを理解することができる。  
(社会的事象についての知識・理解)

#### 3 単元の評価規準

社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な 思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての 知識・理解
・明治維新の経緯のあらましや、人々の生活の大きな変化に対する関心を高め、立憲制の国家が成立し議会政治が始まる過程を意欲的に追究しようとしている。	・新政府による政治の改革のねらいや、明治維新による人々の生活の変化について多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表している。	・富国強兵の諸改革、殖産興業による近代産業の育成、文明開化の動き、立憲国家の成立に関する様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。	・明治維新により近代国家の基礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことや、自由民権運動により近代的な立憲国家となったことを理解し、その知識を身に付けている。

#### 4 単元の指導について

##### (1) 教材観

学習指導要領では、内容（5）のイとウで「開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化などを通して、新政府による改革の特色を考えさせ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解させる。」「自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などを通して、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的地位が向上したことを理解させる。」としている。富国強兵・殖産興業政策については、廃藩置県や学制・兵制・税制の改革、身分制度の廃止などを取り上げ、学制など今日につながる諸制度がつくられたことや、身分制度の廃止にもかかわらず、現実には差別が残ったことに気付かせたい。また、文明開化については、欧米諸国から取り入れた制度や文化の影響で、社会の様子や人々の生活が大きく変化したことに気付かせたい。自由民権運動と大日本帝国憲法の制定に関わっては、当時アジアで唯一の立憲制の国家が成立したことに着目させ、立憲制の国家が成立して議会政治が始まったことの歴史上の意義や現代の政治とのつながりに気付かせたい。

##### (2) 生徒観

本学級の生徒は社会科の授業に意欲的に取り組んでいる生徒が大変であり、学習意欲は極めて高い。実態調査から、比較的歴史が好きで、幕末から明治期の歴史について興味がある生徒が多いことも分かる。さらに、地元古河市の近代の歴史についても興味があることが分かった。しかし、古代・中世・近世の歴史学習に比べ、幕末から明治期の知識の定着は不十分であった。

<実態調査>平成\*年\*月\*日 \*人実施>

1 社会科歴史的分野は好きですか？	・好き *人	・やや好き *人
	・やや嫌い *人	・嫌い *人
2 小学校の時に学習した歴史の内容について特に印象に残っている授業は何についての授業ですか？	・戦国時代・平安時代・江戸時代・弥生時代・織田信長・平氏と源氏・聖徳太子・ペリー	・無回答 *人
3 幕末から明治期の歴史について興味はありますか？	・とてもある *人	・ややある *人
	・あまりない *人	・全くない *人

4 幕末から明治期の歴史で一番興味のある出来事は何ですか？	・戊辰戦争・白虎隊・新撰組・西南戦争・ペリー来航・明治維新・無回答＊人
5 殖産興業について知っていますか？	・詳しく調べたことがある＊人 ・ある程度知っている＊人 ・聞いたことはある＊人 ・知らない＊人
6 古河市の歴史について興味はありますか？	・とてもある＊人 ・ややある＊人 ・あまりない＊人 ・全くない＊人

### (3) 指導観

学習指導要領の歴史的分野の目標（4）では「身近な地域の歴史や具体的な事象の学習を取り上げること」で、その時代の様子を実感させ、生徒の歴史に対する興味・関心を高めることが求められている。このことから、本单元では定着が不十分である明治初期の日本の政治や人々の生活の変化について、身近な地域である古河における産業の発展や生活の近代化、自由民権運動の広まりを関連付けさせて指導していきたい。そのことで、明治における諸改革は「欧米に負けない国づくり」を目指していたという近代史に対する歴史認識を深めさせたいと考えている。

## 5 指導計画（14時間取扱い）

### 第1次 明治維新と立憲国家への歩み

6時間

時	学習内容・活動	関	思	技	知	観点別評価規準
1	・版籍奉還・廢藩置県・四民平等の改革についてとらえ、江戸時代と比較し、新政府はどのような国家を目指したのかを考える。	●				・新政府がそれまでの政治や社会のしくみを変革していったことに関心を持ち、改革の内容を意欲的に調べようとしている。
2	・学制・兵制・税制の改革についてとらえ、政府が富国強兵の政策による近代国家の建設を目指したことや人々の負担や生活に及ぼした影響を理解する。			●		・学制・兵制・税制によって、日本が近代国家を目指していたことや人々の生活に及ぼした影響について理解している。
3 本時	・古河で起きた製糸業開業・鉄道開通・銀行設立が人々の生活の近代化にどのような影響を与えたかを考察し、適切に表現する。	●				・古河で起きた殖産興業が、人々の生活の近代化に果たした役割について表現している。
4	・政府が岩倉使節団を派遣した目的や成果について理解するとともに、近代国家の建設のために、明治政府が欧米諸国やアジア諸国に対して行った外交政策について理解する。			●		・欧米とアジアへの外交政策の比較を通して、明治政府の外交の特色を理解している。
5	・改革への不満から起った士族の反乱や政治への不満から始まった民権運動とその高まりの、政府の対応などについて、資料をもとにその概要を調べ、自分の考えをまとめる。		●			・主な士族の反乱と、自由民権運動の広がりと主な激化事件を調べ、自由民権運動に対する自分の考えをまとめている。
6	・大日本帝国憲法の内容について理解し、制定について民権派の私擬憲法と大日本帝国憲法を比較して考察することを通して、成立の過程や民主制国家になったという結果を適切に表現する。	●				・私擬憲法と大日本帝国憲法を比較して考察することにより、天皇中心である君主制国家の成立を適切に表現している。

### 第2次 激動する東アジアと日清・日露戦争

5時間

### 第3次 近代の産業と文化の発展

3時間

## 6 本時の指導

### (1) 目標

古河で起きた製糸業開業・鉄道開通・銀行設立が人々の生活の近代化にどのような影響を与えたかを考察し、適切に表現する。

### (2) 準備・資料

ワークシート、パソコン、プロジェクター、殖産興業についての資料

### (3) 展開

学習活動・内容	指導上の留意点・評価
<p>1 前時までの学習、地租改正によって集まつた資金を明治政府はどのように使ったのかを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・官営富岡製糸場</li> <li>・貨幣の統一</li> <li>・鉄道の開通</li> <li>・電信、郵便制度</li> </ul> <p>2 本時の目標を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>殖産興業は古河の町や、そこに住む人々の生活にどのような影響をあたえたのでしょうか。</p> </div> <p>3 年表「明治時代の古河の歴史」を見て、古河で起きた「殖産興業」を確認する。</p> <p>4 殖産興業は古河の人々の生活にどのような影響を与えたのかを調査し、その内容についてグループごとに話し合う。</p> <p>(1) 古河の殖産興業について、資料を参考しながら調査しまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「糸の町」について</li> <li>・鉄道開通について</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>・第百二十国立銀行について</p> <p>(2) 古河の殖産興業によって、人々の生活にどんな影響を与えたのか、自分の意見や考えを発表し合う。</p> <p><b>【予想される生徒の反応】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製糸業が発達にともなって、古河の商業が盛んになり、人々の生活が豊かになった。</li> <li>・国立銀行設立によって、古河の商工業者に資金を援助し、古河の町は農村地帯から商工業の町へと発展した。</li> <li>・鉄道の開通に伴って、様々な物資が古河に運ばれるようになった一方、それまで交通の要だった船輸送は衰えた。</li> </ul> <p>(3) 資料を基に、殖産興業によって古河の人々と生活に起きた変化をまとめる。</p> <p>5 本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・殖産興業が古河の町と人々に与えた影響についてわかったことを自分の言葉でまとめ発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地租改正などの諸改革は、「欧米に負けない強い国づくり」のために行われたことに気付かせる。</li> </ul> <p>・地方、特に生徒たちの地元である「古河という町は殖産興業によって何が変わったのか」について想起させ、本時への学習意欲を高めるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年表より国と古河の出来事を比較させることで、殖産興業の影響は古河にも及んでいることを理解できるようにする。</li> <li>・導入で取り上げた、欧米に負けない国にするため、経済力を高めるにはどんな産業を日本は推進したのかを想起させ、国の出来事と関連させ、考えさせるようにする。</li> <li>・古河の製糸業の発達は、製糸業が盛んになつただけではなく、製茶業や鉄鋼業、よしう産業なども発展させ、古河の商工業全体の発展につながったことを資料の読み取りから理解できるようにする。</li> </ul> <p>・殖産興業の結果、どういった変化が全国で起きたのかを提示して、古河でも同様の変化が起きたのではないか、と考えさせる。</p> <p>・殖産興業により、発展した産業と衰退した産業があったという資料を提示することで、近代化による社会の変化を考えさせたい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>古河で起きた殖産興業による産業・交通・通信の発展によって、古河の人々の生活が近代的に大きく変化したことに気付き、社会的事象と生活の変化を関連付けてまとめることができたか。</p> <p style="text-align: right;">(ワークシート・発表)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・殖産興業は地方に大きな影響を与え、欧米に負けない国づくりは地方にも浸透していたことを確認して、次時につなげる。</li> </ul>